

## 平成25年度第3回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

### 1 日時

平成25年11月27日（水）18:32～20:04

### 2 場所

保健福祉センター多目的ホール

### 3 出席委員(14人)

千葉会長、牛尾副会長、荒木委員、岩花委員、齊藤委員、佐藤委員、下川委員、杉山委員、西出委員、堀委員、嶽山委員、牧田委員、松田委員、安田委員

### 4 欠席委員(1人)

森委員

### 5 事務局

山岸こども課長、稲田保健福祉課長、武田児童福祉係長、半田保育係長、宗像主査

### 6 配布資料(事前配布)

【資料1】子ども・子育て新制度に係るニーズ調査票(案)

【資料2】子ども・子育て新制度に係るニーズ調査票(案)〈小学校低学年用〉

【資料3】幕別町次世代育成支援行動計画(後期計画平成22年度～平成26年度)評価シート

### 7 内容

○進行：千葉会長

(1) 開会

(2) 協議

ア. 子ども・子育て支援事業の利用状況及び利用希望に関するアンケート調査について

① 資料1「子ども・子育て新制度に係るニーズ調査票(案)」について

事務局から、設問の概要を内表紙にある大項目ごとに説明するとともに、アンケートの実施に係わる以下の事項について説明した。

○ 調査票(案)は、国の子ども・子育て会議で協議され示されたひな形を基に、幕別町に合った内容となるよう文言等を整理したものであること。

○ 調査票は、就学前児童のいる全家庭に送付をする予定であり、幼稚園や保育所に所属している児童については、所属所(園)を通じ配布する予定であること。

○ 対象世帯数は、平成25年10月末現在、1071世帯(児童数：1,456人)であること。

<意見>

○「子育てに関する基本的質問」について

- ・ 問10-1「気軽に相談できる先は？」の選択肢にある「近所の人」(選択肢3)を問9「お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか？」にも加えるか、あるいは問9に「その他」という選択肢を設けた方がよいのではないか。

○「教育保育等事業利用及び利用希望に関する質問」について

- ・ すべての方に問う設問と、定期的な教育・保育の事業の利用者に問う設問、利用していない方に問う設問があってわかりにくいので、設問の順序を回答対象者がわかりやすいように変えるなど工夫をしてほしい。

○「5才以上の放課後対策に関する質問」について

- ・ この質問群に限っては、5歳以上の子どもがいる家庭への質問なので、小学校3年生に送付する調査票のように、別に送付した方がよいのではないか。

○「育児環境に関する質問」について

- ・ 問30-4で、育児休業取得後、職場に復帰した方に対し、実際の取得期間と育児休業を取りたかった希望期間を聞いているのに対して、問30-9では、育児休業中の方に、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかだけ聞いているので、どちらも希望を問う設問とした方がよいのではないか。

○「施設等利用の全般に関する質問」について

- ・ 問33にある子育て支援事業の表を、現在、幕別町が実施している事業が分かるように修正するとよい。

② 資料2「子ども・子育て新制度に係るニーズ調査票（案）〈小学校低学年用〉」について

事務局から、資料について、設問の概要について説明するとともに、アンケートの実施に係わる以下の事項について説明した。

- 本調査票（案）は、国の子ども・子育て会議で協議され示されたひな形を基に、幕別町に合った内容となるよう文言等を整理したものであること。
- 調査票は、小学校3年生のいる全家庭に小学校を通じ配布する予定であること。
- 対象世帯数は、平成25年10月末現在、222世帯（児童数：232人）であること。

<意見>

○全体を通しての意見

- ・ 返信用の封筒には、氏名等、個人を特定できるような情報は載せない方が望ましい。
- ・ 小学校を通じて配布することで回収率が高くなると思われるので、低学年児童のいる世帯のニーズを幅広く把握するという観点から、小学校1年生や2年生に対してもアンケートを行った方がよいのではないか。  
送付世帯数を増やすことが困難であれば、1～3年生については、抽出調査としてもよいのではないか。
- ・ 調査票中、回答の対象（…にうかがいます。等）を説明する文章について、アンダーラインで強調したり網掛けで強調したりと、方法が混在しているので、どちらかに統一した方がよい。
- ・ 設問の文章が長く理解するのに時間がかかるので、もう少し短くすると取り組みやすくなると思う。
- ・ 19ページの見出しにあるように、回答者の全てに問う設問群は「すべての方に…」とあらかじめ見出しに記載しておくとういのではないか。
- ・ 設問の量が多すぎるので、この調査票を辛抱強く最後まで回答してくれるのは、全体の1割から2割程度ではないか。質問量は、この案の半分程度が適当ではないか。
- ・ 設問を削ることが出来なければ、重要度の高い設問から回答していく順序としてはどうか。また、質問が長く、設問の間にスペースもないので、もう少し文章を簡

潔にする、あるいは、質問群ごとに分冊するなどして読みやすく、取り組みやすくする工夫をしてほしい。

- ・ 幕別町の子どもの将来を考えるベースとなるアンケートであるにも係わらず、これが大事なアンケートなのか伝わってくるものが一切ない。表紙等にこのアンケートの重要性をアピールする文章があってよいのではないか。
- ・ 保育所や幼稚園、学校等を通じ調査票を配布する際には、先生方にも本調査の重要性を認識していただき、保護者に一言添えて渡していただくと回答率が違ってくると思う。また、何かの集まりのときに、保護者に対し、アンケートに答えていただけましたかなど、一言かけてもらうことも必要ではないかと思う。
- ・ 町には「幕別町子どもの権利に関する条例」があるが、この条例を出発点に、また条例にある子どもの権利を保障することを最終的な目的として施策を実施することを表明する文章が、条例の普及・啓発も兼ねてあっていいのではないか。
- ・ 1ページの「回答するに当たってお読みください」にある「量の見込み」などの表現は、回答する保護者には意味が分からないのではないか。
- ・ 2ページに「いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます」とあるが、具体的に何にどのように生かされるかわからない。不親切な表現だと思う。

### ③意見の反映について

千葉会長から、いただいた意見を踏まえて、調査票に修正等を加える必要があるが、会長と牛尾副会長に一任いただき事務局と調整したいとの発言あり。⇒委員了承。

### イ. 次世代育成支援行動計画（後期計画）の進捗状況及び評価について

事務局から、資料3に基づき、計画の進捗状況と評価の概要について説明。

#### <意見>

- 子育て支援センターを利用できている保護者ばかりではなく、施設利用を躊躇している保護者の支援を、保健師や保育士が連携をより一層深め、取り組んでいただきたい。
- どさんこ・子育て特典制度について、対象者が協賛する店舗等を利用すると様々な特典を受けられる制度だが、利用者が少ない現状にあるので、商工会と連携し、より一層制度の周知・普及に努めてほしい。

### (3) その他

#### ①アンケート調査の実施について

- 意見を踏まえて事務局と会長及び副会長とで調整をし、調査票に修正等を加え、小学校が冬休みに入る前に学校を通じ配布できるよう進めたい。
- 調査期間については、1か月程度としたい。

#### ② 次回会議について

アンケートの調査結果を踏まえ、計画の作成に向け協議いただくことから、平成26年2月の開催を目途としたい。

以上

